

みなみ公民館だより 2月号



(令和4年2月7日 発行)

編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055・FAX 048-443-0761



No. 390

令和3年度南町地区生涯学習フェスティバル(みなみフェスタ)

特別作品展 令和4年2月19日(土)~3月11日(金)

蕨市立南公民館 1階ロビー

作品展示 る・それいゆ わらび幼稚園 くるみ保育園 南小学校ひまわり学級 第一中学校けやき学級

今回は、新型コロナウイルスの感染状況により作品展示のみとなります。

桜のまち南町文化展 だれでも参加できる美術展



春だ!桜だ!文化展 心癒す桜の開花を待ちながら〈今だから描く 今だから創る〉に専心され生み出された作品の数々を広く公開いたします。美術・芸術文化に親しむ機会と共に生涯学習の推進に寄与することを目的としています。

会期 令和4年3月25日(金)~27日(日) 午前10時~午後5時(27日は午後3時半まで)

会場 蕨市立南公民館

主催 桜のまち南町文化展実行委員会・蕨市立南公民館

後援 南町コミュニティ委員会・南町7町会・みなみフレンズ・蕨市子ども会育成連合会南町支部・南町桜並木保存会・蕨市社会福祉協議会南町支部・南町商和会・蕨市教育委員会

作品募集期間:2月1日(火)~2月28日(月)(午前9時~午後5時)

講座のご案内

◆小学生~高校生の点字入門教室

日時 2月12日(土)

午前10時~

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 市内の小学生~高校生

※事前にお申込みが必要です

◆0歳児ママのふれあい広場

日時 2月24日(木)午前10時~

場所 南公民館 2階和室

内容 桃の節句 おひなさま

定員 10組(先着順)

申込 2月1日(火)~

電話・メール可



◆にこにこ ONE TWO KIDS!

日時 2月17日(木)

1部 午前10時~

2部 午前11時~

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者

定員 各部6組(先着順)

申込 2月1日(火)~ 電話・メール可

リズム遊び
リトミック

◆みなみ学園

「柔道整復師が教える自宅でできる体のケア」

日時 2月18日(金)午後1時半

会場 南公民館 3階集会室

内容 ストレッチ運動

講師 加茂 凌太さん

桜井 悠太さん



※イベント、講座については、新型コロナウイルスの感染状況によって中止や変更があります。



蕨市立くるみ保育園・・・楽しいことがたくさんありますように

園長 松本 麻紀

新年がスタートしてはやひと月が経とうとしています。年末に幼児組では大掃除。雑巾片手に“ゴシゴシ”いろいろなところを拭いてくれ、ピカピカに。大人は面倒に思ってしまう大掃除も子どもたちは楽しむ事ができ、年長さんでは「新しい年、何をがんばりたい?」という担任の声かけに、「大掃除!」という声もあがったとか。(ぜひ我が家を掃除してほしいわ) 他には「勉強がんばる」「100点取りたい」「宿題がんばる」と、小学校を意識した声が多く聞かれました。子どもたちが作ったカルタも飾られ文章に目を通すと、長いものから短いものまで様々ですが、子どもたちの発想に感心したり大笑いしたり。こんな風に今年も子どもたちにたくさん楽しませてもらえると思うとワクワクします。コロナ禍が続き、まだまだコロナ前のように戻らない日々ですが、子どもたちと楽しめることを工夫しながら一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

今年も地域の皆様方にご理解、ご協力をいただくかと思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



蕨市立南公学校 ひまわり学級

11月6日に、運動会が行われました。今年度は、低学年、中学年、高学年が2学年ずつ合同で表現運動を行いました。また、表現運動だけでなく、学年種目と徒競走にも参加しました。練習にも真剣に取り組んでおり、2年ぶりの運動会を一生懸命頑張りました。

11月は他にも、各学年で校外学習やミニバスケットボール大会など、行事が多く執り行われました。児童は、交流学年、クラスの友達とコミュニケーションを取る機会が増え、楽しみながら活動することができました。

12月2日(木)には、北小・東小・西小のひまわり学級の子供達と、4校合同学習会を行いました。今年も去年と同様、リモートのクリスマス会となりました。「おはなしくまさん」の鑑賞や学校紹介、〇×クイズを楽しんだり、みんなで赤鼻のトナカイの歌を歌ったりしました。実際に会うことはできませんでしたが、楽しい時間となりました。

いよいよ3学期が始まり、2月の卒業生を送る会に向けて、劇の練習も始まりました。配役が決まり、台詞の練習も始まりました。2学期にグループ別学習で行った劇の発表会の経験を活かし、一生懸命取り組んでいます。

子供達は、次の学年に向けて、「もっとできるようになりたい」「もっとがんばるぞ」と高い意欲をもって学校生活を送っています。その意欲を大切に今年度を締めくくりたいと思っています。

今後とも、よろしくお願いいたします。



河鍋暁斎記念美術館 2022年2月展覧会

企画展「壬寅の吉年に 一新春吉祥画」展

同時開催 特別展「暁斎が描いた能狂言版画展 —「狂言つくし」を中心に—

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2022年1月5日(水)～2月25日(金)

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日、年末年始

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

企画展では2022年がより良い年となることを願い、今年の干支(えと)の虎や、七福神、福女といった神様や仏様などを描いた縁起の良い作品を展示しています。

また第3展示室で同時開催の特別展は、小判錦絵シリーズの「狂言つくし」二種と『猿楽図式』をカラーパネルでご覧いただけます。暁斎が描いた狂言の名場面の数々をお楽しみください。

【今月のお勧め作品】

暁斎筆「虎写生」 紙本墨画

暁斎が虎を写生した作品です。肩から首にかけての立体感や、力強く描かれた四肢(しし)からは、虎の動きがリアルに感じられます。また、頭から左前脚にかけて一直線に伸びたポーズは、振り返り様に勢いよく吠える虎の気迫を十分に伝えていています。暁斎は実物を見ずに鯉の絵を描いたと、暁斎の弟子だったイギリス人建築家のジョサイア・コンドルが本の中で述べていますが、生き物の生態をよく観察した、暁斎の修練を伝える作品と言えます。



